

「決算短信に関する研究会」の設置について

平成17年8月16日
株式会社東京証券取引所

1 目的

近年、上場会社の決算情報の開示内容は、適時開示（決算短信による決算発表）及び法定開示において、財務情報及び非財務情報ともに、大幅な充実が図られてきているところですが、その反面、法定開示と重複する内容を含め、決算短信における開示内容の増大により迅速な決算発表が制約されているなどの指摘もなされています。また、E D I N E Tの稼働により、投資者等が決算発表の後に開示される法定開示資料により容易にアクセスできる環境が整ってきています。

このような状況を踏まえ、決算発表時に投資者が必要とする情報が迅速に開示されるものとなるよう、決算短信の開示内容の見直し、望ましい開示時期等について幅広く検討します。

2 委員構成

委員は10名程度とし、学識経験者、機関投資家、証券アナリスト、上場会社等より選任します。

座長には黒沼悦郎氏（早稲田大学大学院教授）にご就任いただく予定です。

3 日程

9月に第1回を開催し、来年春を目途に報告をとりまとめる予定です。

なお、実施時期については、実務上の準備期間を考慮し、決定する予定です。

以 上

【本件に関するお問合せ先】

(株)東京証券取引所

上場部上場管理担当（開示・企画グループ）

T E L (03)3666-0141